

岡 歯 会 報



新年のご挨拶

岡山県歯科医師会 会長 酒 井 昭 則

〈p 2〉

年 頭 挨 拶

日本歯科医師会 会長 大久保 満 男

〈p 4〉

年 頭 特 集

「我ら年男・年女一言申ス」

〈p 15〉

2010 **1** vol.756

岡山県歯科医師会



目 次

新年のご挨拶	岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭則	2
年頭挨拶	社団法人日本歯科医師会 会長 大久保 満男	4
謹賀新年 岡山県歯科医師会 役員・支部長		5
日本歯科医師会会長表彰 受賞		7
第2回岡山県歯科医師福祉共済会定時総会開催公告		7
Open the 理事会		8
中国四国厚生局 岡山事務所移転のお知らせ		14
我ら年男・年女一言申ス		15
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (65)		21
社会保険部 第7回 社会保険部検討委員会報告		23
学術部 報告		24
図書委員会 Book review		24
「つくばお口の健康8020フェア」救急蘇生講習会報告		25
平成21年度 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会 後記		26
岡山県歯科医師会 I C L S コース報告		27
公衆衛生部 第30回 全国歯科保健大会に参加して		28
お知らせ 岡山県医療連携体制推進研修会 ご案内		28
医療管理部 日本歯科医療管理学会中国支部 平成21年度学術大会報告		29
開催予告 平成21年度 医療安全研修会		30
厚生部 文化事業部会 レクリエーション大会のご案内		30
レクリエーション大会のご報告		31
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日 (1月・2月)		34
支部モニター 岡山支部		34
玉島支部		35
赤磐支部		36
玉野支部		37
学院だより		38
リレー随筆 「ラグビー」 西原 直広 (岡山支部)		39
訃報		40
会員異動		40
1月の収納金		41
11月 会の動き		41
1月・2月 本会の予定		42
1月・2月 支部の予定		43
こちら編集室		43

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙作品 「暁 光」 備前市八塔寺
勝・英支部 浅野 征大 先生



新年のご挨拶

岡山県歯科医師会
会長 酒井 昭 則

新年あけましておめでとうございます。

平成22年の初春を会員各位におかれましては、さわやかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また平素は本会の会務運営に、格別のご理解とご支援を賜り、衷心より御礼と感謝を申し上げます。

時代の大きなうねりは、あらがう者を何の容赦もなく、なで斬り、切り捨てていく。ここ20年、停滞著しかったこの国に新しい風が吹き、新たな歴史が始まったように思う。

民主党が圧勝した。いや自民党の歴史的惨敗と云った方が適切なのだろう。民主党の政策に期待を寄せた国民の投票行動であったようには感じられない。民主党に政権を任せることへの不安を抱きつつも、刷新しなければ現在の閉塞状況を打破できないとの切迫感が、今回の地殻変動を引き起こしたように感じる。国民は既得権にしばられ、身動きできなくなった自民党政治を壊したかったのではないか。時代の要求に応えられなかっただけでなく、ひたむきに真摯に挑む姿勢を感じさせなかった自公政権に国民が愛想をつかしたように思う。その結果、金城湯池とされた自民常勝区が次から次へと崩れていった。派閥の重鎮やベテランが民主党の無名の新人候補に倒された。民意は変化を求め、世代交代による自民党の下野を望んだのであろう。

一時の「風」ではない。約7割と云う投票率が、有権者の関心の深さと政治のあり方を変えたいとの強い意志の表徴ではないか。根は深い。

多数の議席を得た民主党も危うさをはらんでいる。期待が大きければ大きい程、裏切られた時の失望感も大きい。未知が現実になる時、期待が大きいほど失望感を伴うものである。政権担当能力に期待しての圧勝と過信してはならない。数におごらず統治形態を一新する覚悟と気概を国民に示し、「官か

ら政へ」新たな統治メカニズムを迅速に作り上げる必要がある。そのためには強いリーダーシップが求められる。そもそもリーダーシップは、大衆に迎合するポピュリズムで得られ、強くなるものではない。国家のあるべき姿そして遠大な構想を示し、世論を率いることで発揮できるのではないか。表現を変えればリーダー自身に国民的人気をつくっていける資質と知見が要求される。国民的人気のある者がリーダーになるのではなく、国民的人気を自らの見識と情熱で勝ち得る能力が問われる。

民主党の成否は、胆力と天稟の才を持つ真のリーダーの下、改革実現への想いを国民と共有できるかどうかにかかっている。責任は重い。

本年も厳しい一年になると存じますが、会員皆様一人ひとりが誇りと自信のもてる岡山県歯科医師会の実現にむけ、信念をもって取り組んで参る所存であります。胸をはって、元気を出して、愚直に会員益を求めてまいります。会員各位の温かいご指導そして厳しいご叱正をお願い申し上げます。

末尾ながら会員皆様方のご健勝とご多幸を念じ、新年のご挨拶と致します。





年 頭 挨拶

日本歯科医師会
会 長 大久保 満 男

新年明けましておめでとうございます。会員諸先生方におかれましては、平成22年度の新たな年を健やかに迎えになられたこととお慶び申し上げます。

私が会長就任以来主張してきた「生きる力を支える歯科医療」という言葉は、超高齢社会という現実の中で、様々な場において多くの人々の共感を呼ぶものとなりました。

人間が他の動物と異なる一点は、自らの人生をどのように送るのか、つまり価値ある人生を可能な限り自らのものとしたいという思いのために、自らに与えられた命をどのように使うのかということであり、そこに人間の生きる意味があるのだと私は思っています。

そして、われわれの営みとしての歯科医療は、それを支援することにあります。

歯科医療のミッションは、人々の日々の生きる力を支えることだというわれわれの主張がどこまで深く広がるか。そこにわれわれの未来がかかっていると思いつづけてきました。

われわれは今、大変に困難な状況の中にあります。それは、不況の結果として、失業者の増大が無保険者を増加させる危険性があり、さらに保険者の運営状況も苦しくなっていること。そして続いた医療費抑制策が医療提供者の困窮を招いていること。この三点を足せば、回答はたった一つであります。それは、わが国が世界に誇ってきたと言われていた国民皆保険制度の崩壊であります。

これは、人々が将来に対する希望を失い、さらに生きがいとは何か、幸福とは何かという人生の目標が立てられない時代を生きているということです。

たとえ書生論のようだといわれようと、人々の生きる意味や意義を根本から問い直すような議論が歯科から始まることを夢見て、それが初夢のように消えていくものでなく、実現することに全力を挙げていきたいと思えます。

昨年を振り返れば、新政権の誕生という、戦後の政治史に残る大きな出来事を経験した年でした。わが国の今後の方向性を示すという未来への政治の決断を、新政権がどのように示せるか、国民が最も注目しているところであり、また新年にあたっての明るい未来を期待するところでもあると思えます。

特にわれわれ医療関係者にとっては、与党民主党の医療政策に大きな関心を寄せています。予算編成の結果を見なければ評価することは不可能ですが、わが国の社会保障制度、とりわけ国民皆保険制度を

より良きものとするためには、国民のみならず医療提供者にも明確に示す責務があり、それこそが政権交代の意義であると思います。

今後の歯科医療に関しては、民主党の政策が明確になったときに、われわれの見解を示したいと思っています。ただレセプトオンライン義務化に対しては、新政権の決断によって、われわれの主張していた「手挙げ方式」に限りなく近い形で省令改正がなされたことに感謝しております。また仕分け作業に関しては、当初「廃止」項目であった8020推進特別事業費が、厚労省政務官の適切な反論により『見直し』となったことも、本運動の各地での充実にさらなる力を与えていただいたと感謝しております。

本号がお手元に届くときには、改定率も決定しているでしょうが、国民のための歯科医療の充実とそれを支える歯科診療所経営の安定化を、全力をあげて、総力戦で、役員が心をひとつにして、新政権に求めてまいります。

筆をおくにあたり、今年一年が先生方にとって良き年であることを祈念し、また歯科医療の向上のために先生方とともに、その先頭に立って力を尽くすことをお約束し年頭のご挨拶といたします。

謹 賀 新 年

昨年は本会の円滑な運営にご協力を賜りまして誠に有難うございました。
本年も何卒よろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

平成22年 元旦

社団法人 岡山県歯科医師会

会 長	酒井 昭則			
副 会 長	藤井 龍平	黒住 正三		
専務理事	大嶋 敏秀			
常務理事	鈴木 聖次	伊丹 義明	西田 宜可	
理 事	平岩 弘	小林 清司	西岡 宏樹	
	東原 慶和	南 哲之介	横見由貴夫	
	池田 泰章	毛利 行雄		
監 事	飛田 領一	近常 良孝	相坂 俊太	

新年あけましておめでとうございます

年頭に当たり、会員の諸先生方、並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

岡山支部長 永澤正信	御津支部長 石井雅之	津山支部長 大前正雄
倉敷支部長 三上晴彦	児島支部長 大瀧洋	玉島支部長 大島道雄
都窪支部長 矢尾尚武	玉野支部長 岡本全允	瀬戸内支部長 馬場正重
赤磐支部長 岡村和則	和気支部長 早瀬由治	吉備支部長 桑木忍
浅口支部長 雀部陽一郎	笠岡支部長 山本一人	小田支部長 坂本昌彦
井原支部長 三宅教夫	高梁支部長 大塚彰	新見支部長 名越資幸
勝・英支部長 井上昌次郎	真庭支部長 薬師寺厚夫	



日本歯科医師会会長表彰 受賞

社団法人 児島歯科医師会

平成21年11月21日(土) 高知県で開催された第30回全国歯科保健大会に於いて、長年に亘る歯科保健衛生の普及向上，改善および意識高揚等，実践活動に著しく貢献した功績により日本歯科医師会会長表彰を受賞されました。

ご受賞を衷心よりお祝い申し上げ、今後益々のご発展を心よりお祈り致します。

公 告

第2回岡山県歯科医師福祉共済会定時総会開催公告

第2回福祉共済会定時総会を下記により開催致しますのでご通知致します。

記

日 時 平成22年1月21日(木) 午後8時

場 所 岡山県歯科医師会館（岡山市北区石関町1-5）

会議の目的 平成20年度決算に関する件

以上

Open the 理寧会

平成21年度 第26回
平成21年11月 5 日(木)
18 : 30 ~ 21 : 40

1. 会長挨拶

急に寒くなって来たので体には十分気を付けてください。

先日中国地区功労者表彰で垣内先生（玉野支部）が表彰者を代表されて謝辞を述べられましたが、最後に「岡山県歯科医師会会員 垣内一郎」と名乗られた時にはジーンと感動し胸の詰まる思いがしました。

民主党が診療報酬アップを言っていますが、仕分けの対象になるのかどうか先が見えません。日歯の今後の対応を注視したいと思います。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 10月22日(木), 11月 2 日(月)
- (2) 社保小委員会（スライド作成） 10月22日(木)
- (3) 総務部調査事業部会 10月27日(火)
- (4) 医療管理部正・副委員長会 10月28日(水)
- (5) 広報部移動委員会 10月31日(土)
- (6) 文化事業部会「釣り」 11月 1 日(日)
- (7) 文化事業部会打合せ 11月 4 日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県四師会懇談会 10月23日(金)
- (2) 平成21年度中国・四国地区役員連絡協議会関連行事 10月24日(土)
- (3) 平成21年度中国地区歯科医学大会 10月24日(土)~25日(日)
- (4) 笠岡歯科技工専門学校歯科技工祭 10月25日(日)
- (5) 社団法人岡山県歯科衛生士会創立50周年記念式典 10月25日(日)

- (6) 支払基金幹事会 10月26日(月)
- (7) 中国地方社会保険医療協議会岡山県部会 10月27日(火)
- (8) 平成21年度広島国税局管内税務指導者協議会 10月27日(火)
- (9) 日学歯 理事会 10月28日(水)
- (10) テレビせとうち 収録 10月29日(木)
- (11) 平成21年度岡山県保健衛生功労者表彰式 10月29日(木)
- (12) 第73回全国学校歯科保健研究大会 10月29日(木)~30日(金)
- (13) 第2回「岡山県後発医薬品の安全使用のための協議会」 10月30日(金)
- (14) 岡山市歯科医師会「歯ッピーフェア」 10月31日(土)~11月 1 日(日)
- (15) 歯科医院レベルアップ研修会講師打合せ 11月 2 日(月)
- (16) 歯科医院レベルアップ研修会 11月 3 日(火・祝)
- (17) つくばお口の健康8020フェスタ 11月 3 日(火・祝)
- (18) つくばお口の健康8020フェスタ A E D 救急蘇生講習会 11月 3 日(火・祝)
- (19) 民主党岡山県連臨時大会 11月 3 日(火・祝)
- (20) 第2回未就業歯科衛生士人材バンク設立検討協議会 11月 4 日(水)
- (21) FMくらしき 収録 11月 5 日(木)

〔学院報告〕

- (1) 臨地実習 10月 1 日(木)~11月30日(月) 3 年生
- (2) 推薦入試 10月24日(土)
- (3) 学院紹介DVD編集委員会 10月27日(火)
- (4) 推薦入試合否判定委員会 10月30日(金)

〔国保報告〕

- (1) インフルエンザが1週間で倍増 療養付加金の取扱

〔事務局報告〕

- (1) 県難聴者協会よりバザーの御礼に來会
- (2) 日本政策金融公庫より医療機械等の購入時の

融資制度の案内

3. 行事予定

本会行事 61件
学院行事 7件
国保組合行事 3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 「大規模災害時における歯科保健医療体制の現状に関するアンケート調査」への協力依頼について（東京医科歯科大学）

警察歯科医会対応

締 切 11月20日(金)

- (2) 平成21年度子どもの健康を守る地域専門家総合連携事業に係る第2回学校保健推進協議会の開催と出席依頼について

平岩理事

日 時 11月24日(火) 15:00～16:00

場 所 ピュアリティまきび

- (3) 桜井充とともに明日の歯科医療を考えるネットワーク懇親会の開催と出席依頼について

連盟対応

日 時 11月29日(日) 14:00～16:00

場 所 ホテルニューオータニ 芙蓉の間

締 切 11月13日(金)

- (4) 岡山市四師会懇親会の開催と臨席依頼について（担当：岡山市薬剤師会）

会長，藤井副会長，池田理事，毛利理事

日 時 11月29日(日) 18:30

（受付 18:00）

場 所 アークホテル岡山 3階 牡丹の間

- (5) 岡山市歯科医師会より忘年会の開催と臨席依頼について

会長，藤井副会長，伊丹常務，西田常務

平岩理事，池田理事，毛利理事

日 時 12月2日(水) 19:30

場 所 ホテルグランヴィア岡山

4階 フェニックス

- (6) 平成21年度第1回岡山産業保健推進センター

運営協議会の開催と出席依頼について

平岩理事

日 時 12月3日(木) 15:00～17:00

場 所 岡山産業保健推進センタービル内
共用会議室

- (7) 加藤勝信君を育てる会の開催と出席依頼について

連盟対応

日 時 12月5日(土) 11:00

場 所 岡山プラザホテル 4階 鶴鳴の間

- (8) 日本歯科医師会平成21年度警察歯科医身元確認研修会アドバンストコースの開催と参加者推薦依頼について

西田常務，城山先生

日 時 12月5日(土) 14:00～17:30

場 所 歯科医師会館 1階 大会議室

締 切 11月20日(金)

- (9) 都窪支部忘年会の開催と出席依頼について
酒井会長

日 時 12月5日(土) 19:30

- (10) 大阪歯科大学岡山県同窓会より平成21年度総会，懇親会の開催と臨席依頼について
酒井会長

日 時 12月5日(土) 総会 17:00

懇親会 18:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

〔検討事項〕

- (1) 平成22年度生涯研修セミナーの実施について
締 切 11月16日(月)

- (2) 訪問歯科診療ポスターについて

- (3) 平成21年度警察歯科医会ブロック別研修会（案）について

日程（案） 承認

- (4) 「糖尿病の医科・歯科連携」調査票について

【再掲】

5. 閉 会（藤井副会長）

今日の視点 (藤井龍平)

中国五県医科歯科別診療報酬等諸率平均表（6月診療分）が開示された。

中味は社会保険診療分の比較であるが、歯科診療本人分の平均点が「1364.8点」で、島根県歯本人分「1373.1点」に次いで僅か「8.3点」差の4位であった。また、全国平均点より「2.7点」上回っていた。

このところ安定的に4位になってきていることは、何故か心浮き立つものである。

各支部代表の検討委員の先生方と、社会保険部の担当理事諸侯並びに委員諸侯の力の結集による成果だと認識しています。裏方での、御労苦に対して敬礼という心境です。

一方、家族分の平均点が「1054.7点」で、全国平均点「1095.5点」に対して「40.8点」と余りに大きく低い結果であった。

この点に関しては、会員全員で再点検・再考する必要があるようです。

**平成21年度 第27回
平成21年11月12日(木)
18:30～21:45**

1. 報 告**〔各部委員会〕**

- (1) 審査・検討小委員会 11月7日(土)
- (2) 社会保険部検討委員会 11月7日(土)
- (3) 医療管理部会 11月11日(水)
- (4) 広報部編集委員会 11月11日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 岡山県学校保健会第3回理事会並びに表彰審査会 11月6日(金)
- (2) 日本歯科医療管理学会中国支部役員会 11月7日(土)
- (3) 二斗会（大歯20回卒）平成21年度同期会 11月7日(土)

- (4) 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会 11月8日(日)
- (5) 岡大救急医学部講習会 11月8日(日)
- (6) 「知りたい聞きたい もも丸くん！」(テレビせとうち) 11月8日(日)
- (7) 第59回全国学校保健研究大会 11月10日(火)～11日(水)
- (8) 第59回全国学校歯科医協議会・懇親会 11月10日(火)
- (9) 日学歯 常務理事会 11月11日(水)
- (10) 青少年健全育成講演会 11月12日(木)
- (11) 中国・四国厚生局へ出向 11月12日(木)
- (12) 岡山大学歯学部 飯田教授新任ご挨拶 11月12日(木)

〔その他〕

- (1) 検死 10月5日(月)
- (2) 山口 貢先生 お通夜・告別式 11月11日(水)・12日(木)

〔学院報告〕

- (1) 臨地実習 10月1日(木)～11月30日(月) 3年生
- (2) 1000人のラブコール編集委員会 11月9日(月)

〔国保報告〕

- (1) 平成21年度第3回理事会 11月11日(水)

〔事務局報告〕

- (1) 会館使用台帳の先行予約を

2. 行事予定

本会行事	63件
学院行事	6件
国保組合行事	2件

3. 協 議**〔各種依頼事項〕**

- (1) 介護予防における口腔機能向上サービスの推進研修会に対する後援依頼について
- (2) 社団法人日本医業経営コンサルタント協会より「医業経営セミナー及び地域交流会」の開催と後援等の依頼について
- (3) 大分県歯科医師会創立百周年記念式典・記念講演・祝賀会の開催と臨席依頼について

日 時 平成22年 1 月30日(土) 14:00

場 所 大分東洋ホテル

〔検討事項〕

- (1) 役員報酬について
- (2) 定款一部変更について
- (3) 眠れる歯科衛生士サポート委員会について
- (4) 支部・役員連絡協議会について

支部長, 支部専務理事へ案内

座長は藤井副会長

- (5) 関連団体懇談会ご案内者について
- (6) 中国・九州北部豪雨等被害義援金について
- (7) 会費未納会員について
- (8) 本会会館使用申込について

日時 11月21日(土) 19:00

主催 大阪歯科大学(若手の会)

承認

- (9) 本会入会申込みについて
準会員 かどの しょうへい 門野 昌平(倉敷支部)

承認

5. 閉 会 (黒住副会長)

今日の視点(毛利行雄)

学術部では救急蘇生講習会のご要望にお応えして、各支部に出向し開催しています。現在、救急蘇生班には20名のインストラクターの先生がいます。一般市民のAED講習会に対する関心の高さと相まって、今後各支部からの要請が増えていく可能性が高いと考えています。そこで新インストラクターを養成する為、岡大医学部救急医学教室、NPO救命おかやまの協力の下、学術部有志14名がICLSコースを受講しました。数年先には大幅にインストラクターの先生も増える予定です。今年参加できなかった各支部の学術部委員の先生も、来年はぜひ御参加ください。一緒にAEDの普及、社会貢献に一役買っていただけるようご協力の程よろしく願います。

平成21年度 第28回

平成21年11月19日(木)

18:30~21:29

1. 会長挨拶

中国・九州北部豪雨災害等義援金の処理については、支部連絡協議会において再度被害状況を確認してからの取扱いにしたいと思っています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 公衆衛生部正・副委員長会 11月13日(金)
- (2) 広報部編集委員会 11月17日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 平成21年度四国・九州・中国地区歯科医師会役員連絡協議会 11月14日(土)
- (2) 第8回警察歯科医会全国大会 11月14日(土)
- (3) 社保研修会 11月14日(土)
- (4) 中国・四国地区会長・専務理事合同会議 11月15日(日)
- (5) 文化事業部会「ゴルフ」11月15日(日)
- (6) 日学歯 公益法人制度検討委員会 11月16日(月)
- (7) 連盟三役・本会三役との懇談会 11月17日(火)
- (8) 日学歯 理事会 11月18日(水)
- (9) 個別指導(技官) 11月18日(水)
- (10) 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会 11月18日(水)
- (11) 第8回岡山医療訴訟連絡会議 11月18日(水)
- (12) 個別指導(非会員) 11月19日(木)
- (13) 東京海上日動と面会 11月19日(木)
- (14) 県長寿社会対策課と面会 11月19日(木)

〔学院報告〕

- (1) 臨地実習 10月1日(木)~11月30日(月) 3年生

〔国保報告〕

- (1) 三菱UFJニコスカードの利用者が4%なので、来年3月での打ち切り決まる

3. 行事予定

本会行事 47件

学院行事 6 件
国保組合 2 件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 日本プライマリ・ケア学会岡山支部会より第17回日本プライマリ・ケア学会岡山支部学術大会準備委員会の開催と出席依頼について

池田理事

日 時 12月15日(火) 19:30

場 所 岡山衛生会館 5階 中ホール

- (2) 健康おかやま21推進会議の開催と出席依頼について

黒住副会長 → 代理で平岩理事

日 時 12月22日(火) 15:10~16:30

場 所 三光荘 パブリゾン1

- (3) 岡山県地域・職域保健連携推進協議会の開催と出席依頼について

酒井会長 → 代理で平岩理事

日 時 12月22日(火) 14:00~15:00

場 所 三光荘 パブリゾン2

- (4) 新見支部より新年互礼会の開催と三役臨席依頼について

三役予定

日 時 平成22年1月30日(土) 18:00

場 所 「伯 備」JR新見駅前

- (5) 香川県歯科医師会創立100周年記念式典及び祝賀会の挙行と臨席依頼予告について

酒井会長(ブロックが同じの為、予定)

日 時 平成22年4月4日(日)

記念式典 11:00

祝賀会 12:30

場 所 全日空ホテルクレメント高松

- (6) 倉敷歯科医師会より救急蘇生講習会の開催と講師派遣依頼について

学術部対応

日 時 平成22年6月6日(日)

10:00~16:00

場 所 ぐらしき健康福祉プラザ

〔検討事項〕

- (1) 日本歯科医師会より日本糖尿病協会との窓口担当者について

平岩理事

- (2) 奈良県歯科医師会より歯科保健イベントに関する資料提供依頼について

公衆衛生部対応

- (3) 日本歯科医師会レセコンASPサービス(愛称:レセック)の説明会に関するアンケート調査について【再掲】

来年早々に再掲の事

- (4) 平成22年度生涯研修セミナーの実施について【再掲】

10月31日(土) 医学大会開催日を予定で日歯に申し込む

- (5) 岡山県医療連携体制推進研修会について

- (6) 訪問診療ポスターについて

A3版 次週再掲

- (7) 本会会館使用申込について

承認

日時 平成22年1月30日(土) 19:00

主催 東京歯科大学

- (8) 眠れる歯科衛生士サポート委員会について【再掲】

修正あり

- (9) 第137回学術集談会(講演会・実習)案内について

修正あり

- (10) AED購入申込書について

福祉共済会 ⇒ 会報原稿

5. 閉 会 (鈴木常務理事)

今日の視点(池田泰章)

超高齢化社会になり「寝たきり」「認知症」の人数が増加し、歯科医院に通うことができない方が多くなってきています。我々は、社会に向けて歯科医療の役割を積極的にアピールしインフォメーションしていかなければならないと思います。社会のニーズとして、我々も積極的に外へ出て患者

や介護施設に行き在宅診療や口腔ケア、口腔機能の向上に努力することが大切だと思います。公衆衛生部では、平成22年3月14日(日)に県歯会館5階大ホールにて、岡山県医療連携体制推進研修会を開催します。多くの会員先生方にご出席していただき、一緒に医療連携、訪問歯科診療などについて研修していきたいと思っています。

平成21年度 第29回
平成21年11月26日(木)
18:30~21:10

1. 会長挨拶

穴吹工務店の破産を耳にしましたが、再生法でどこまで再生できるのでしょうか。JALの件とは違うのですが、企業経営は難しいものだと思います。

来年の参議院選挙には、民主党に公募2,000人が集まったそうです。日歯連盟も水面下で動いている様に感じています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 11月19日(木)
- (2) 「2009年11月 支部社保講習会」小委員会
11月21日(土)
- (3) 渉外部委員会 11月25日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 日学歯 兵庫県学校歯科保健大会
11月20日(金)
- (2) 第30回全国歯科保健大会 11月21日(土)
- (3) 「警察歯科医会ブロック別研修会」資料作成・打合会 11月21日(土)
- (4) 文化事業部会「ボウリング」11月22日(日)
- (5) 日本プライマリ・ケア学会岡山県支部第2回ワークショップ 11月22日(日)
- (6) 中国地方社会保険医療協議会岡山県部会
11月24日(火)

- (7) 第2回学校保健推進協議会 11月24日(火)
- (8) 岡山県国民健康保険団体連合会理事会
11月25日(水)
- (9) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会
11月25日(水)
- (10) 社保支部講習会
11月25日(水) 【真庭・瀬戸内・井原・御津】
- (11) 職業紹介責任者講習会 11月26日(木)

〔学院報告〕

- (1) 臨地実習 10月1日(木)~11月30日(月) 3年生
- (2) 臨時教務会議 11月20日(金)
- (3) 教育懇談会 11月24日(火)
- (4) 懇親会 11月24日(火)

〔国保報告〕

- (1) 平成22年度保健事業小委員会 11月20日(金)

3. 行事予定

本会行事	56件
学院行事	2件
国保組合行事	3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 山陽新聞社より「第39回 あすの岡山アンケート」への協力依頼について
大嶋専務
締 切 12月4日(金)
- (2) 井原支部より臨時総会及び懇親会の開催と会長臨席依頼について
酒井会長
日 時 12月12日(土) 総会 18:00
懇親会 19:00
場 所 樹之枝庵
- (3) 津山歯科医師会より新年互礼会の開催と臨席依頼について
三役と新任理事(横見, 池田, 毛利)
日 時 平成22年1月7日(木) 19:00
場 所 津山鶴山ホテル
- (4) 日本歯科医師会より「男女共同参画等に関するモデル意識調査」への協力依頼について

酒井会長，大嶋専務，事務局で

対 象 40歳未満，40歳代，50歳代，60歳以
上の各年齢層の男女各1名

締 切 1月22日(金)

【日歯への提出は 29日(金)】

- (5) 日本歯科医師会より「禁煙支援関連資料」の
提供依頼について

〔検討事項〕

- (1) 訪問診療ポスターについて（別紙）【再掲】
- (2) 糖尿病リーフレットについて
- (3) 会報第3種郵便物について
- (4) 計報 携帯メール配信について
- (5) 本会会館使用申込について

日時 平成22年2月6日(土)

13:00～22:00 (19:00開催)

主催 岡山市歯科医師会

承認

日時 平成22年2月21日(日) 12:30～17:00

主催 広島大学歯学部同窓会

5. 閉 会（伊丹常務理事）

今日の視点（横見由貴夫）

本日の時点で409名の先生方より「平成21年度
経営実態調査および会員意識調査」のご回答を頂
戴しております。ご協力に心より感謝申し上げま
す。

委員の先生方にアンケートの原案を持ち寄って
いただき，調査事業部会で検討を重ねた結果残っ
たのは54の項目でしたが，これを更に理事会でふ
るいにかけ最終的には36項目に落ち着きました。
ここまで絞り込むには理事会で4回に亘る協議が
ありました。委員の先生方に頭を絞っていただい
た項目が消えていくのは申し訳ない思いがありま
したが，レセプトオンライン化，広告，租税特別
措置法問題などタイムリーなものもあり，集計結
果が会員の先生方の診療や医院経営に役立つこと
ができれば何よりのことと思います。

中国四国厚生局 岡山事務所移転のお知らせ

日頃より，保険医療行政については格別のご協力を頂き，厚く御礼申し上げます。

さて，今般，当局岡山事務所が，平成22年1月4日より下記のとおり事務所を移転しますので，
お知らせいたします。

なお，移転にあたり何かとご迷惑をおかけするかと存じますが，今後ともご協力のほどよろしく
お願い申し上げます。

平成21年11月27日

中国四国厚生局
岡山事務所長

記

1. 移転先

住 所 〒700-0907 岡山市北区下石井1-4-1 岡山第2合同庁舎11階

電 話 086-239-1275

F A X 086-224-3686

（電話番号，FAX番号及びメールアドレスの変更は
ございません。）

2. 業務開始日 平成22年1月4日(月)

3. 注意事項

移転に伴い，12月25日(金)より，電話・ファクシ
ミリ・e-mailが不通となりますので，あらかじめご
了承くださいますよう，お願い申し上げます。



夢

真庭支部 岩井 師 (72歳)



あけましておめでとうございます。

光陰矢の如しといいますが、人生も矢の如しですね。今年で私も6度目の年男になりました。本年は、次の2つの夢を叶えたらと思います。

夢 その1

私は、2年前に両膝を傷めて好きなゴルフが出来なくなり、非常に残念でたまりません。今年こそは、完治させてもう一度、女房と一緒にゴルフ場に行き、プレーをしたいものです。

夢 その2

昨年、勝山歴史研究会に入会しました。講師の先生は考古学が専門なのですが、神社、仏閣ばかり見物して歩きましたので、本年は化石の発掘に行き、いろいろな物を発見してみたいですね。

以上ふたつの夢を叶えたいです。

ああ我が人生！おかげさまで72歳

玉島支部 岡田 正道 (72歳)



私の両親は共に歯科医です。私が生まれた昭和13年9月5日には玉島の上本町で歯科医院を開院していました。

太平洋戦争が激しさを増す時期、広島県庄原の祖父の下で養育されました。3歳から11歳までの頃です。そこで6歳の時に終戦を迎えました。広島原爆で被災した多くの人が庄原に押し寄せて来た記憶があります。子供心にも戦争は悲惨なものと感じました。

後年、日本歯科大学に進みました。東京での在学中に祖父が月に一度上京していました。祖父は美術品に造詣の深い人で、当時は地方に在っては観る機会の少ない一級美術品に接する為に、上野の国立美術館を訪れる目的でした。そのお供をするのが私の役割でした。幾度も一緒に美術館へ通い芸術に触れる歳月は、その後に現在まで続く、私の骨董数奇へと繋がります。日々治療中の一区切りが着いた折り、束の間の美術鑑賞で精神を休めるひとときを持つ事がライフスタイルに成っています。

大学では空手部に籍を置き、五段まで昇段しました。その空手は卒業と共に止めて、再びスポーツに目覚めたのは36歳の時に始めたゴルフです。義兄の歯科医・山本忠郷の薦めでした。私は現在、吉備カントリークラブにて理事とハンディキャップ委員長を拝命しております。先頃まで歯科医院の都合上、サンデーゴルファーを余儀なくされていましたが、ありがたい事に最近では二人の息子が歯科医師となり一緒に診療に携わるようになりました。おかげさ



まで彼らも患者さんに信頼を得ている様子に見受けます。私のゴルフを楽しむ機会が増やせると密かに飲んでいます。骨董数奇と同じでゴルフは奥が深く、また年数を重ねると味わいが広がります。本年は年男の72歳になります。次の寅年も、はつらつプレーでエージシュートを達成するつもりです。

論語に「子曰く、老者は之を安^{やす}んじ、朋友は之を信じ、少者は之を懐^{なつ}けん」と説かれています。ご高齢の方には安心して、治療を受けて頂けるように心がけて、よき友とゴルフを楽しみ、若い人には親しみ慕われる者として歯科医師会の発展の為に尽力して行きたいと願っています。

《 絆 》

御津支部 江口 邦成（60歳）



新年明けましておめでとうございます。

人として生まれ人として生きてきた60年間だったと思います。本会に入会してあっという間に30年が経とうとしています。その過程の中で、私はいざという時に力になって貰える先輩諸兄と、愚痴も言わず黙って私を後押ししてくれる後輩の先生方に出会う事ができました。恐ろしさを感じ身震いしている時、暖かさや優しさに満ちた声援を事ある毎に送り続けてくれる仲間みんなには、感謝の気持ちで一杯です。94歳で亡くなった父に「これまでの人生は如何だったか？」と尋ねたことがあります。さぞかし長かったのではないかと思いきや「あっという間の出来事だったが後悔はない」と言う返答でした。あれからもう4年余りが「あっという間に」過ぎ去りました。12年後あるいは24年後の年男の時にどのように答えることが出来るか分かりませんが、私は多くの人達に支えられて今日があるのだと考えています。受けた御恩に対し、正直に誠意をもって生きていく以外にないと思っています。

「またボヤキで恐れ入ります」

岡山支部 藤澤 達郎（60歳）



前回12年前にも岡歯会報に寄稿させていただき恐れ入ります。当時の写真を眺めた第一印象は「髪が多いなあ」です。当時（1998年）の日本経済はバブルが崩壊し、後に失われた10年と言われる時期でした。その時の会報の内容は地球温暖化や人類の顎の狭小化を心配したものでした。

12年後の現在、これらの心配はますます重症化していますが、2010年はさらに不安な材料が見えてきました。それは国・地方の借金（財政赤字）です。すでに900兆円に迫り、年度末には超えると言われています。年間の国家税収の20倍以上という恐ろしい金額です。

このような財政状況では近い将来、経済の大混乱が起こることは避けられないのではないか、その場

合に対してどう準備していたらよいのか・・・・。

国家規模のことに一市民が関与できるわけではありませんが、時代の流れを注視しつつ好ましい変化は賞賛し、そうでないものには警鐘を鳴らす努力はできるでしょう。還暦を迎えるにあたり、診療も生活スタイルも今できることをしっかりとしていこうと改めて思う新年の抱負であります。

只今、老後準備中

都窪支部 真鍋 るい子（60歳）



あけましておめでとうございます

あっという間に5度目の年女となってしまいました。自分では年をとったつもりはなくても、周囲を見回すと体力のある内に不用物を整理しておかなければエライことになりそうだと感じるようになってきました。老後の楽しみの一つとして本読みをと思って硬・軟各種の本を集めていましたが、とうとう図書室がいるような有様となり、昨年思い切って一部屋を移動式書架を入れた図書室に改造しました。

職場でも多数の移動式書架いっぱい詰めてあった夫の本も、今後必要のなさそうなものは差し上げたり、処分したりで数を減し我が家に移動中で大分図書室らしくなっています。ただ、活字がないと落ち着かない世代のせい、散歩で見つけた本屋で「今買わないと次には見つからないかも」などと言いつつ二人で本を買いあさるせいで、用心しないとこの図書室もいつギュウギュウ詰めになるか心していかなければと思うこの頃です。

“アラ還”

高梁支部 横上 和正（60歳）



明けましておめでとうございます。

何となく生きてきた60年、気がつけば5回目の寅年、今年は私もとうとう還暦（この世代を最近では“アラ還”【around 還暦】とも言うらしい）を迎えます。

そういえば、最近 目も見えづらくなり、腰痛あり、膝痛あり、そのうえ物覚えも悪くなった気がします（これを老化現象と言うらしい）。やっと覚えたレセコン操作もつかの間、今度はレセプトのオンライン化、悪戦苦闘している自分が

目に見えるようです。

自信のあった体力、少しづつではありますが確実に衰えている様です、あるのは気力のみ！！これから先、何事も気力で頑張る所存です。アラコキ（古希）、アラベイ（米寿）、願わくばアラハク（白寿）まで・・・。

乳虎？大虎？

津山支部 石戸 善一郎（48歳）

新年あけましておめでとうございます。

いつのまにか4回目の年男。どうやら今年48歳になるらしい。「年男年女 新年の抱負」ということで、今まで考えたこともなく、あらためて考える機会を与えられ良い年になりそうです。髪に白いものが混ざり、体型は横に大きく、メガネは2, 3個必要となり、友人の入院などを聞くと「健康」の大切さ、ありがたさを痛感しています。まず、自分の唯一の財産である身体を一層大切にしていきたいと思っています。40代も残りわずか。迷いっばなし、惑わされっばなしだが、優しい先輩、良い同級生、頼もしい後輩に恵まれ、なんとかここまでこられました。自分1人ではなにも出来ず、周りの人に生かされていることに気づきました。人間関係の大切さを学び、今まで以上に人との輪、和を大切にしていきたいと思います。その上で楽しみや苦しみを家族や友人と分かち合えられる年にできたらよいな！と思っています。

壬寅（みずのえとら）昭和37年生れの寅は、乳虎または母虎といい、寅年の中でも特に優しい虎らしいです。みんなに優しく、大虎にならないように注意したいと思います。

今年も宜しく願いいたします。



年頭所感

倉敷支部 船曳 洋司（48歳）



新年明けましておめでとうございます。旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。年男と言うことで原稿の依頼を受けましたが、早生まれの私の友人の多くは丑年生まれのため、どうしても「遅れた感」があり、実感が湧きません。ですが、昨年で歯科医師会に入会させていただいて20年が経ち、今年は21年目に入ります。そういった意味では二重に記念になる年かなとも思います。この間多くの人たちに支えていただきましたので、今では誰かに助けられて生きていける自信だけはつきました。今度は、心新たにその恩返しをせねばならないと思っているのですが、なかなか実力不足のため未だに皆さんにご迷惑をかけっぱなしです。

そんな私ですが、どうぞ本年も変わらぬお引き立ての程よろしくお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご発展をお祈り申し上げます。

ハードル高し

玉野支部 井上 泰治（48歳）



新年明けましておめでとうございます。今年で4回目の寅年を迎えました。

玉野で生まれて玉野で育ち、子供の頃は家の周りすべてが遊び場でした。前の川で遊んだり、藤井の海岸で魚や蟹を取ったり、勢いあまって5～6人で泳いでしまい（遊泳禁止）、次の日何故か校長室に呼ばれました。市電を止めたこともあります。でも今ではコンクリートですべて囲まれています。悲しいことです。

この時期は三井造船が全盛期の時で、玉野の商店街は岡山や高松より活気に溢れていたと聞いております。

高校を卒業とともに都会（大阪）へ出てきて、地下鉄の切符の買い方や自動改札機の通り方がわからず、梅田の動く歩道にとまどい、カルチャーショックを受けました。でも、幸か不幸か岡山出身の同級生が数多く、特に玉野の強烈な2人のおかげで楽しい学生生活を送ることができました。

世間では、グリコ森永事件、6回生時の日航機墜落、昭和から平成へ、バブル崩壊、神戸の震災、米国のテロ、そして同級生の死亡・・・色々なことがありました。

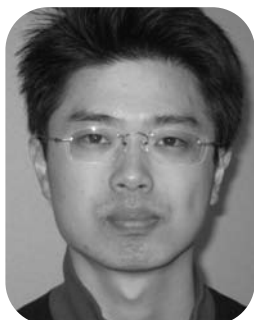
私には歯科医をやりながら全力で遊んでいた時期があります。いただいた給与はすべて趣味につき込み、そのために貯金をする。といった具合で、国内、海外、いろんな所に行きました。この時期に知り合った人達が私の財産になっています。

今までの経験、体験、それぞれの瞬間を明確に覚えていて、これらを忘れてはいけない。驕るべからず。全力で走り続けていかないとね！

まだ二人の子供は小さいので、あと20年、30年、がんばらないといけない。目標としている人は今年で80歳、今もって現役の歯科医師です。これを乗り越えるのはたいへんだ～！

元気に楽しく若々しく！！

笠岡支部 長谷川 浩一（36歳）



新年明けましておめでとうございます。笠岡支部・はせがわ歯科の長谷川と申します。

昨年は、自身、卒後10年を機に5月に開業した記念の年となりまして、開業前の準備、そして開業後の診療、医院の経営とずっとバタバタし通しの一年でもありました。なんとか開業し、そしてようやく半年が無事に過ごせたのも、開業に関わった各関係者様、ご指導いただいた先生方、スタッフやそして家族など、まわりの方々のご指導ご協力のおかげであり、この場をお借りして心より御礼申し上げたいと思います。

さて、そんな状態の中、早速年男の新年の抱負というこの依頼を受けてしまったわけですが、その日

その日をこなす日々の状態で来年の抱負（お分かりでしょうが原稿は11月に書いていますので）と言われてもなあ・・・というのが正直な気持ちでした。しかし、このままではいけないのは自明の理。この一年は、しっかりと地に足をつけて、仕事も人間的にも着実に成長していく、ということを今年の抱負としたいと思います。

寅の年に生まれて

井原支部 大塚 壮一郎（36歳）



「寅」＝「虎」、虎には「強い」「孤高」といったイメージがあり、「甲斐の虎」「五虎将軍」「江東の虎」・・・虎に例えられた英雄も数多くいます。なんとなくカッコいい、そんな些細な理由で寅年という響きは小さい頃から好きでした。早生まれの同級生は卯年、「ウサギ？プッ・・・」などとしょうもない優越感にひたっていた少年時代を思い出します。（卯年のみなさん本当にすみません）

時は流れ30年、3度目の年男をむかえ我が身を省みると・・・虎のイメージとはかけ離れた草食系中年男子（しかも小太り）になり果ててしまいました。干支が一巡する間にえらいことになってしまいました。男子三日会わざれば・・・といいますが、12年もたつと鏡の前の自分に刮目できません。このままではイカンと思い続けて7～8年・・・虎のように引き締まったボディを取り戻せたらなあと思いつつ、妻のおやつタイムに巻き込まれている今日この頃です。

性格も元々保守的で争い事は嫌いです。虎のような荒々しさのかけらもありません。大学の先輩には猛獣のような方々がいて、あんな風になってみたいかと憧れてみたりもします。

そんなこんなで、次回の寅年に向けて、身も心も引き締めて虎のようにかっこよくて強いオヤジになるという、ゆる～い目標をかかげて、新年を迎えたいと思います。



Monthly Dental News Review (65)

平成21年

11月13日(金) ▶ 歯科用貴金属材料価格改定 変動幅を5%に変更

中医協・保険医療材料専門部会

26日(木) ▶ 歯科診療報酬改定5項目の論点を議論

中医協の在宅歯科医療の推進など
基本問題小委

中医協は13日、保険医療材料専門部会を開き、歯科用貴金属材料価格改定の在り方について、改定する際に必要な現行の変動幅10%を5%に変更することとした。

厚労省は25日、平成22年度歯科診療報酬改定について、5項目の論点を中医協診療報酬基本問題小委員会に提示した。5項目は、在宅歯科医療の推進、障害者歯科医療の充実、患者視点に立った歯科医療、生活の質に配慮した歯科医療の充実、歯科固有の技術の評価。

〈略〉

同省は論点で、在宅歯科医療推進の必要性について、要介護者への口腔清掃や口腔衛生指導などにより肺炎の発症が減少している事例などを示した。その上で、きめ細やかな歯科疾患の管理を行う上での診療報酬上の評価や病院歯科の評

価、医科・介護との連携をどのように考えるべきかといった内容を明記した。

障害者歯科医療の問題では、一般患者と比較してう蝕などが重症化しやすいことから、きめ細やかな口腔衛生指導等や病院歯科機能の評価方法の在り方を提案した。

患者の視点に立った歯科医療では、歯科疾患や義歯管理にかかわる情報提供の算定要件を明確にするとともに、患者が望む情報提供などについて評価の在り方を見直す。

〈略〉

一方、生活の質に配慮した歯科医療充実に関する項目では、有床義歯の修理について患者の咀嚼機能を短期間で回復させるなどの観点で、歯科技工士の技能を活用している歯科医療機関の評価を診療報酬上でのどのように考えていくかを提示。歯科固有の技術評価の在り方では、歯周疾患やう蝕などの評価の見直しの方針や、義歯管理料について診療実態も踏まえて調整料の在り方を見直す案が示された。

12月1日(火) ▶ レセオン業務化 実質的に撤回

電子媒体、紙レセプト可能

2日(水) ▶ 社保8月診療分 歯科は件数、点数とも増

前年同月比

1件当たり点数は減少

厚労省は11月25日、レセプトオンライン請求の推進について、電子媒体による請求も認める他、手書きレセプトの医療機関は件数にかかわらず引き続き紙レセプトでの請求を可能とする省令改正を発表した。レセプトオンライン化を進めたいとする同省の姿勢は変わらないものの、原案の義務化は実質的には撤回され、努力目標の形となったと言える。

社会保険診療報酬支払基金による平成21年8月診療分の総計確定件数は6789万9千件、点数は105億4千万点で、前年同月比で、件数は2.4%、点数は1.3%増加した。

〈略〉

歯科は908万9千件、108億9815万7千点で、前年同月比で、件数は2.4%、点数は1.3%増加した。

診療種別支払確定件数及び点数

(21年8月診療分)

診療種別	件数	対前年同月比		構成割合	点数	対前年同月比		構成割合
		千件	%			千点	%	
総計	67,899	107.3	100.0		105,480,364	106.0	100.0	
医科	計	38,893	106.8	57.3	76,894,486	105.2	72.9	
	入院	827	100.5	1.2	34,111,266	102.1	32.3	
	入院外	38,066	107.0	56.1	42,783,220	107.8	40.6	
歯科	計	9,089	102.4	13.4	10,898,157	101.3	10.3	
	調剤	19,884	110.7	29.3	17,687,721	112.7	16.7	
	食事・生活療養費	725	99.7	1.1	—	—	—	
訪問看護療養費	32	112.9	0.0		—	—	—	

(注) 件数の総計は、食事・生活療養費を除く数値。点数の総計は、食事・生活療養費、訪問看護療養費を除く数値。社会保険診療報酬支払基金の統計月報を基に本紙で集計したもの。

3 日 (木) ▶ 後期高齢者医療制度 見直し検討で初会合

厚労省 新制度は25年度からの施行を目指す

後期高齢者医療制度を抜本的に見直すことを目的に厚労省は11月30日、「第1回高齢者医療制度改革会議」を開いた。初会合で事務局を務める厚労省は、民主党がマニフェストで廃止を掲げていることを踏まえ①同制度の廃止を前提②新たな制度への移行③年齢で区分する問題を解消する④市町村国保などの負担増に十分配慮する⑤高齢者の保険料が急増したり、不公平にならないようにする⑥市町村国保の広域化につながる見直しといった視点での議論を求めた。

また、同省では新たな高齢者医療制度を平成25年度から施行したい考えで、会議で制度設計などについて1年間かけて議論し、23年までに通常国会で新制度の法案を成立させ、2年かけて周知を図っていく方針を委員に伝えた。

7 日 (月) ▶ 患者調査 歯科130万9406人

厚労省 3年前の前回調査に比べ3万人以上の増

平成20年10月調査の歯科診療所の推計外来患者数は130万9400人で、平成17年の前回調査に比べ3万2200人増えた。厚労省が3日に発表した「平成20年患者調査の概況」によるもの。

〈略〉

歯科診療所の患者数は昭和59年以降の過去9回の調査で今回が最も多く、特に5歳ごとの年齢階層別で「65～69歳」は前回よりも1万9500人増えて13万4700人となり、昭和59年の調査時に比べると3倍以上に増えている。年齢階層別で次いで多かったのは「60～64歳」の13万4300人、「70～74歳」の12万6600人。

若年層で落ち込みが目立つのは「20～24歳」で、59年調査時の7万8400人が3万8千人と半分以下に減り、前回に比べても7100人減となっている。更に、「10～14歳」と「15～19歳」も59年調査時に比べ、半分程度に減っている。ただし、前回に比べると「10～14歳」は3400人減り、「15～19歳」は3400人増えている。

8 日 (火) ▶ 3%以上プラス要求

診療報酬改定 民主党議連が決議

民主党の適切な医療費を考える議員連盟(会長・櫻井充参議院議員)は4日、診療報酬全体で3%以上のプラス改定などを求める決議文をまとめた。

第 7 回 社会保険部検討委員会報告

平成21年11月 7 日(土) 16:00~19:30

1. 報 告

- 1) 10月新入会員 なし
- 2) 平成21年度10月保険医療関係機関連絡会議 10月 8 日(木) 岡山衛生会館 西岡理事
- 3) 集団指導(新規指定) 10月 8 日(木) 薬業会館 小林理事
- 4) 中国四国厚生局岡山事務所と面会 10月 8 日(木) 伊丹常務 小林理事 西岡理事
- 5) 新入会員社保研修会 10月10日(土) 第3会議室 出席7名
- 6) 個別指導(8医療機関) 10月22日(木) 薬業会館
- 7) 「2009年11月 支部社保講習会」スライド作成小委員会
10月22日(木) 第3会議室
伊丹, 小林, 西岡, 後藤, 石戸, 田頭, 武用, 吉川, 中西, 大国
- 8) 平成21年度中国地区社会保険担当者連絡協議会
10月24日(土) リーガロイヤルホテル広島 伊丹常務理事, 小林理事, 西岡理事
- 9) 支払基金幹事会 10月26日(月) 酒井会長
平成21年 8 月診療分
・前年同月対比 支払額: 100.0% 件数: 100.4%
・前 月 対 比 支払額: 95.4% 件数: 99.1%
平成21年 6 月診療分レセプト 1 件当たりの平均点数
・本人 岡山県 1,364.8点 全国平均 1,361.3点
・家族 岡山県 1,054.7点 全国平均 1,095.5点
- 10) 岡山地方社会保険医療協議会 10月27日(火) 伊丹常務理事
新規指定医療機関 2 医療機関
- 11) 社保相談窓口報告
- 12) 支部からの質問
- 13) 国保審査委員会報告(岡山県歯科保険医療費)
平成21年 6 月診療分レセプト 1 件当たりの平均点数
・岡 山 県 国保 1,415.7点 後期高齢者 1,667.0点
・前年同月対比 国保 100.8% 後期高齢者 101.9%

2. 行事予定

- 1) 個別指導 11月18日(水) 13:30 丸の内会館 2 医療機関
11月19日(木) 13:30 薬業会館 2 医療機関(非会員)
- 2) 「2009年11月 支部社保講習会」小委員会 11月21日(土) 19:00
- 3) 2009年11月 支部社保講習会 11月25日(水)~12月 9 日(水) 20支部
- 4) 第 8 回 検討委員会 12月12日(土) 15:00
- 5) 第 9 回 検討委員会 平成22年 1 月16日(土) 16:00

3. 協 議

- 1) 検討委員会からのお知らせについて
- 2) 「2009年11月支部社保講習会」リハーサル

報 告

学 術 部

◎「つくばお口の健康8020フェア」(早島町

「ゆるびの舎」：参加者 108名

11月3日(火)

◎救急蘇生インストラクター養成講習会

(9:00~18:00)：参加者 14名

11月8日(日)

◎第9回正副委員会

11月10日(火)

1. 秋季歯科医学大会メール案内
2. 第137回学術集談会会員案内文，実習申込書，プログラム作成
3. AED幹旋会報原稿
4. 救急薬品解説書，フローチャートについて

5. H22年度日歯生涯研修セミナー開催日について

6. 来年度倉敷健康フェア開催について

◎岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会

：参加者 180名

11月29日(日)

「歯周病治療における歯周内科治療の現在」

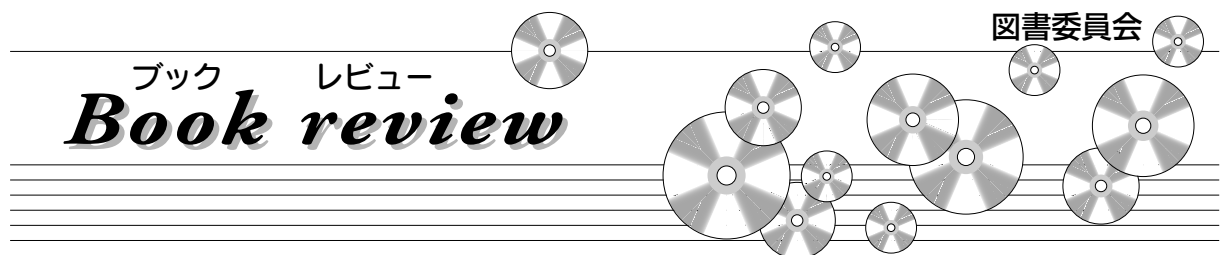
生田図南先生

—なぜ歯周内科治療が必要だったのか?—

高柴正悟先生

—歯周内科治療は歯周治療を変えられるか?

抗菌剤を利用した歯周治療—



「医療広告Q & A」

中央法規出版社 ￥3,400

平成18年6月の「良質な医療を提供する体制確立を図るための医療法の一部を改正する法律」を受けて書かれた書籍です。これを読めば医療広告に関することの可否はほぼ理解できると思います。広告に当てはまると多くの規制が生じます。例を示すと院内掲示での「〇〇インプラントセンター」は問題ありませんがこれを街頭など一般の人の目につく場所に掲示すると広告違反に該当します。医院広告で、『これはどうかな?』と迷われている先生は御一読下さい。

「つくばお口の健康8020フェア」 救急蘇生講習会報告



今秋一番の寒さの中、2009年11月3日毎年恒例の「つくばお口の健康8020フェア」が早島町「ゆるびの舎」にて開催されました。昨年に続き健康フェアにおいて市民向けの救急蘇生の講習会を、NPO法人救命おかやまの協賛により行いました。

健康フェアへの入場者は、インフルエンザが影響してか、例年に比べやや少なくなりましたが、救急蘇生講習会には108人と昨年の方の倍以上の方が参加されました。

今回の講習会は県歯学術部より毛利理事をはじめ3名の先生と県歯救急蘇生班の5名のインストラクターにより実施しました。講習は昨年の健康フェアと同様に講習の時間を決めないで、会場を訪れた方に随時救急蘇生について説明し、心肺蘇生、AEDの使用、窒息の対処について実習をしてもらいました。

健康フェアのメイン行事が小学生の図画コンクールの表彰、入選者の図画の展示ですので、来場者は、多くが小学生の子供を連れた親子でした。したがって講習は成人と小児の救急蘇生とAEDの使用法に重点を置いて行いました。

講習会への参加者は救急蘇生について関心が高く、AEDはみなさん知っており、AEDが一般の人でも使用できることを理解していました。『AEDがいろいろな場所に置いてあるのは目にしているが使い方を知りたかった』という方も多く、救急蘇生の実習も積極的で、心肺蘇生から窒息の対処までを家族全員和やかな中に真剣さをもって、取り組んでいました。特に母親は、小児の蘇生人形を、自分の子供と想定してか、胸骨圧迫を圧迫の場所や程度を確認しながら真剣に行っていました。小学生も蘇生人形やAEDに実際に触れたことで、救急蘇生への興味や知識を深めてくれたと思います。

健康フェアでは8020、7025達成者の表彰という高齢者対象の催しがあり、救急蘇生講習へ高齢者の参加もありました。胸骨圧迫を30回続けて行うのは体力的にやや辛いようでしたが真剣に取り組まれていました。

岡山県内には公共施設、学校などを中心に多数のAEDが設置されています。民間の施設においてもAEDを置くところが増えています。今後も設置場所が増加し、一般市民が救急蘇生にかかわるようになると考えられます。今回の講習は、健康フェアを訪れた方が気楽に参加し、心肺蘇生法やAEDを体験していただき市民のなかに救急蘇生についての知識を広めることを目的に行いました。これを契機にNPO救命おかやまなどで行われている本格的な講習会を受講され、適切な応急処置ができる人が増え、一人でも多くの方々の命が救われることを願います。



(都窪支部 小若純久)

平成21年度 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会 後記



上記大会が、11月29日(日)に岡山県歯科医師会館で開催された。生田図南先生（熊本県天草市開業）と高柴正悟先生（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科歯周病態学研究科教授）のお二人をお招きし、「歯周病治療における歯周内科治療の現在」というテーマでそれぞれ講演していただいた。

第Ⅰ講演で、生田先生は「なぜ、歯周内科治療が必要だったのか？」という演題で講演

された。現在、日本の経済力は世界の先進国中十数番目に位置し、国内で歯科界がいかに厳しい環境にあるかを、次から次へと詳しい資料を提示して説明された。シビアな歯科界の現状を踏まえ、いままで取り組んできたことの流れと『信じることを貫く熱い思いを持って、いかに差別化をはかり、生き残っていくか』をお話しされた。特に院内感染防止対策に対しては非常に効率的なシステムとして構築、実践されている具体例を示され、後半は歯周病治療への疑問から歯周内科治療に至った経過を述べられた。

午後からの第Ⅱ講演は、高柴先生が高齢化社会の進行する現状では歯周病と全身疾患の関係に留意すべきであると力説された。そして、その作用機序を理解するとともに、歯周病治療を行う際の歯周感染を客観的に捉えるために、歯科での歯周感染検査と内科での全身的炎症の検査結果を理解することが重要であると述べられた。

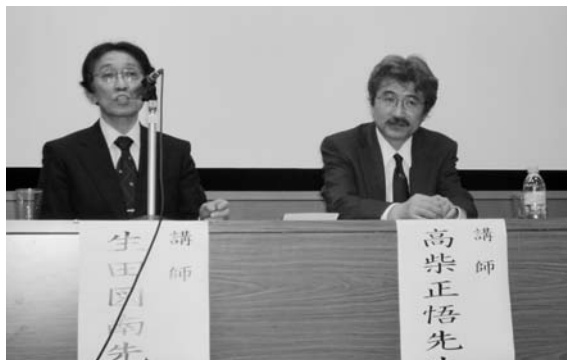
第Ⅲ講演は、再び生田先生が歯周内科治療について話された。従来の歯周病の治療が細菌の量のコントロールであったのに対し、歯周内科治療は質のコントロールと位置付けられ、治療の進め方を、具体例で示された。まず位相差顕微鏡から細菌等の映像を記録し、プラークの内容分析、薬剤の選択、抗菌剤（アジスロマイシン）の内服、AMPAシロップ、除菌確認、検査、歯石除去、微生物学的、再感染防止（リコール）、メンテナンス時の除菌確認、PTCという流れを説明され、劇的に改善された臨床例を多数供覧された。使用する抗菌剤としてのジスロマックについては患部への移行性が高く白血球の関与により有効濃度が持続する仕組み（ファゴサイトデリバリー）を示された。低侵襲で患者に優しい、術者に易しい歯周治療であると力説されていた。

また、これからの歯科の進むべき方向性として

1. 低侵襲・優しい治療・易しい治療
2. 口腔内科的な考え方
3. 科学的客観的な検査の開発導入
4. 感染ルートの解明
5. 口腔内微生物の詳細な解明
6. 予防の充実（ノンカリエス・ノンペリオ）
7. 院内感染防止

を挙げられ、大切なことであると述べられた。

最後に講師のお二人に再び登壇していただき、抗菌剤使用の副作用について等、多くの会員からの活発な質問にそれぞれの考え方で明確に回答された。月末の日曜日にもかかわらず180名以上の参加があったが、聴講された方にとって今回の歯周内科的治療は、日常臨床において大きな示唆が得られたという実感ではなかっただろうか。



(理事 毛利行雄, 委員長 清水裕雄, 副委員長 小野総一郎)

岡山県歯科医師会 I C L S コース報告

11月8日(日)岡山県歯科医師会 I C L S コースが岡山大学医学部救急医学教室にておこなわれました。主催はNPO救命おかやまで、代表 氏家良人先生(救急医学教室教授)がコースディレクターを務め、10人のインストラクターに指導していただきました。受講者は藤井副会長、毛利理事と学術部正副委員長、委員の12名でした。



このコースは日本救急医学会が認定するA L S (二次救命処置)の中でも基本となる突然の心肺停止に対する最初の10分間のチーム蘇生に重点を絞ったコースで、急変時に対応できることを目標に人形を使った実技を中心とした講習会でした。1日かけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につけることができました。

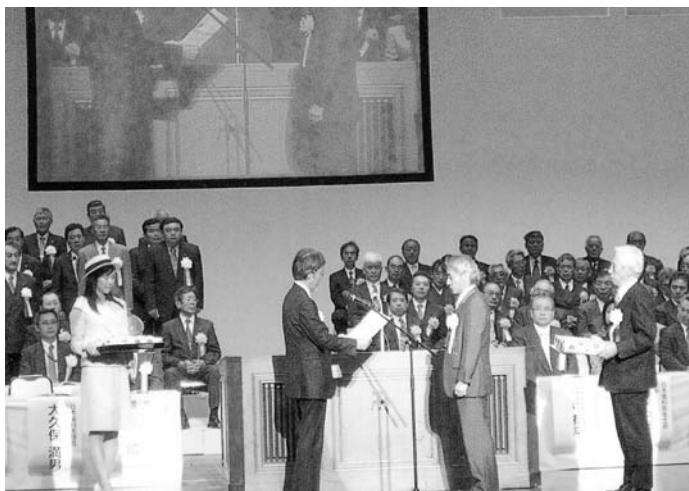
受講者は7名ずつ2班に分かれ、午前中は基本技術セッションでチーム蘇生の各パーツとなる技能を集中的に学び、午後はチーム蘇生シミュレーションでシナリオに出てくるそれぞれの登場人物の立場を演じてシミュレーションを繰り返すことにより段階的にチーム蘇生を習得していきました。そして最後に集大成としてチームの対抗戦をおこない習得レベルを競いました。一日コースなのでかなり長い講習になると思われましたが、実際はあっという間の一日でした。

このコースは、救急蘇生講習会開催支部や参加者数の増加に対応できるように県歯科医師会救急蘇生班のインストラクターを増やすことを目的としています。各支部で指導者を育成することによって、県歯全体のレベルアップにつながるものと考えています。来年度も継続する予定ですので、今年参加できなかった委員の先生は是非御参加をお願いします。



(副委員長 居樹秀明)

第30回 全国歯科保健大会に参加して



平成21年11月21日(土)高知県立県民ホールにて「健口維新！長寿は歯と口の健康から」をテーマに上記大会が開催された。本会より平岩理事と池田が出席した。大会の席上、厚生労働大臣表彰並びに日本歯科医師会会長表彰が行われた。厚生労働大臣表彰個人の部で岡山支部の岸本俊彦先生が、日本歯科医師会会長表彰団体の部で社団法人児島歯科医師会が表彰された。全国の代表として 大瀧 洋支部長

が賞状と記念品を授与された。その後 特別講演として「生きる力を育む～がばいばあちゃんからの教え～」と題したパーソナリティ・タレントの島田洋七氏の時間をオーバーする爆笑の熱演会があった。

次に「健口文化の創造に向けて」と題した、安井利一 明海大学学長の基調講演が行われた。健康づくりは栄養、運動、休養のバランス、そして口腔保健の向上であり、健口で文化的な生活を広く国民の皆様享受到してもらう健口維新を進めていこうと強調されていた。その後「健口維新！～長寿は歯と口の健康から～」のテーマで大久保満男日本歯科医師会会長がコーディネーターを務め、シンポジストに安井利一先生、寺岡加代 東京医科歯科大学教授、日本放送協会科学環境番組部専任ディレクターの北折 一氏の活発なディスカッションが行われた。

この大会のごあいさつで、尾崎正直知事と岡崎誠也高知市長が、8020運動、お口の役割、誤嚥性肺炎、歯周病と全身との関係などについて参加者にたいへんわかりやすく説明されたのがとても印象的でした。歯科保健に関する勉強をしていると感じました。なお、来年大会は、山形県の山形テレサで開催されます。

(理事 池田泰章)

公衆衛生部からのお知らせ

岡山県医療連携体制推進研修会 ご案内

日 時： 平成22年 3 月14日(日) 10：00～12：30

会 場： 岡山県歯科医師会館 5 階 大ホール

急速に高齢化社会が進み歯科医院に通うことができない方が多くなっています。それにともない口腔ケア、口腔機能の向上の重要性がますます増大しています。これから訪問診療をはじめようと思われている先生にもぜひ参加していただきたいと思います。

日本歯科医療管理学会中国支部 平成21年度学術大会報告



平成21年11月8日(日)、標記学術大会が島根県歯科医師会館において開催され、「今、歯科医療に求められるもの」をメインテーマに特別講演1題、一般口演10題が発表された。

特別講演では「歯科医・弁護士から見た歯科医療の安全と紛争予防」と題して、弁護士であり歯科医師でもある、あすか総合法律事務所の植松浩司先生が講演された。講演の中で先生は「医事紛争は事後処理よりも事前に紛争が起きないように日常的・積極的に安全管理を行い、紛争の予防を図ることが重要である」と提言された。また特に緊急性を要さないにもかかわらず費用のかかる治療において訴訟問題になるケースが多く、治療に際してはリスクや他の選択可能な治療法の有無等、十分な説明が必要であると述べられた。そして法曹界ではカルテに記載されていないことは存在しなかった（事実ではない）ことと判断されるなど我々との認識に“ずれ”があり、紛争にならないための具体的なポイントを弁護士目線ではなく歯科医目線で対応できる様々な方法論を示唆された。

一般口演では医院経営・医療安全・感染対策や口腔管理など幅広いテーマの発表が行われた。この中で岡山県歯科医師会医療管理部の城山 博先生は「岡山県歯科医師会会員の院内感染防止対策に関する意識調査 ―第5次医療法改正前後3回のアンケート結果―」と題して発表し、県歯会員の院内感染防止策や安全確保に対する意識の向上が認められるものの更なる意識改革や整備の必要性を示した。また同医療管理部の本郷 弘先生は「岡山県歯科医師会医療管理3年計画“桃太郎プラン”を総括して」と題して発表し、過去3年に亘る医院経営戦略を実践したモニター会員の成果を考察した結果、患者満足と医院経営の向上のためには受診率のアップ・チーム医療への転換・自費率のアップがキーポイントとなることを示した。

(西田明弘)

開催予告

平成21年度 医療安全研修会 「医療法改正により、年2回の医療安全研修が義務づけられています」

日本歯科医師会歯科医療安全対策委員、東海大学医学部外科学系口腔外科教授 金子 明寛先生を講師にお招きして、院内感染についてお話し頂きます。本研修会は、第5次改正医療法に定められた、医療安全研修に該当します。

受講される方には事前に申し込みを頂き、受講者名の入った修了証を発行します。

また、医療安全研修会に引き続き、県委託の生活習慣病対策推進事業として、メタボリックシンドロームに関する歯科保健対策研修会を開催します。

詳細は、県歯会報2月号にてご案内します。

- ☐ 日 時 平成22年2月28日(日) 午前10:00～13:00
- ☐ 場 所 岡山県総合福祉会館 大ホール
- ☐ 対 象 会員・スタッフ

厚生部

文化事業部会

ファミリースキー・スノーボード スノートレッキングツアーのご案内

毎年恒例のスキー・スノーボードを企画いたしました。

今年は以前ご好評をいただいたスノーシュートレッキングを同時開催します。

貸し切りバスで安心、日本海を望むスキー場ではスキー・ボードを、またトレッキング（昼食付）では大山元谷からスノーシューで歩く白銀の世界をお楽しみ下さい。

トレッキングは初心者でも安心なルートですので皆様のご参加をお待ちしております。

- ☐ 日 時 平成22年2月7日(日)
- ☐ 日 程 7:00 岡山県歯科医師会館 発（6:40集合）
9:30 大山スキー場 着
16:00 大山スキー場 発
18:30 岡山県歯科医師会館 着
- ☐ 場 所 大山スキー場 鳥取県大山町 TEL 0859-52-2300
- ☐ 参 加 費 会員 1,000円 家族・従業員 2,000円（6歳以下無料）
*食事（スキー場）、リフト代等は含まれていませんので各自ご負担ください
（診療報酬より引き落としさせていただきます）
- ☐ 締 切 り 平成22年1月22日(木)
*県北から参加の方は途中久世インター等停車しますのでご相談ください
詳細は後日、参加者にお知らせ致します。

お申し込みは付録のFAXシートにてお願い致します

お問い合わせ スキー、日程等・北山 仁 (086-284-2348)
スノーシュー・定兼正明 (0865-64-6187)

レクリエーション大会の報告

ファミリーフィッシング大会

11月1日(日)に香川県直島にある「直島つり公園」にてファミリーフィッシング大会を開催しました。

園内には固定栈橋・浮き栈橋・釣り筏・釣り堀があり、ビギナー・ファミリーが楽しむことができるフィッシングスポットです。23名の参加をいただき午前9時集合のところ8時にはほとんどの方が集まり、各自の思い思いのつりを始められました。サヨリ・小鯛・ベラ・カサゴ・ハゼ・フグと活発に餌を追い楽しい時間を過ごしました。お昼の弁当とは別に浜でバーベキューが参加者の中で自発的に催され、私もお相伴に預かりました。あいにく朝から天気は悪く10時ごろから雨が降ったりやんだり午後1時には本格的に降り出し、それを機に解散となりました。

直島は今では芸術の島として知られており、帰りに地中美術館等を巡り一度で二度おいしい思いをされた方もおられたようです。

(恵谷潤三)



ゴルフ

さる11月15日日曜日、岡山ゴルフ倶楽部帯江コースでレクリエーション（ゴルフの部）が行われました。県内各支部より45名が参加しゴルフの腕を競うとともに大いに親睦を深めました。開会式の後、山本忠郷先生の始球式を合図に12組がアウト・インに分かれてスタートしました。

朝のうち吹いていた冷たい風もスタートするころにはおさまり絶好のゴルフ日和となりましたが、帯江コース独特の砲台グリーンには苦勞された方も多かったようです。今回は親睦を深めるという意味合いで異なる支部の先生方の組み合わせにしましたが、天候同様、和気藹々と穏やかな一日を過ごせたのではないかと思います。

気になる結果ですが、優勝は玉島支部の藤田哲二先生、準優勝は勝・英支部の貞森平樹先生でした。また、ベストグロス賞には、貞森先生、寺尾晃一先生、小見山 信先生の3人が78で並びましたが、恒例!?のジャンケンで小見山先生が賞品を奪取されました。そのほかの結果は以下のとおりです。

順位	氏名	アウト	イン	トータル	HDCP	ネット
1	藤田 哲二	47	44	91	19.20	71.80
2	貞森 平樹	39	39	78	6.00	72.00
3	椋代 龍彦	46	45	91	18.00	73.00
4	岩崎二三男	45	46	91	18.00	73.00
5	寺尾 晃一	40	38	78	4.80	73.20

(青木正之)



ボウリング

平成21年11月22日(日)、県歯レクリエーション大会（ボウリングの部）が岡山フェアレーンにて開催されました。参加人数は24名で今回は3人一組・8つのチームを抽選で決定し、それぞれの合計点数を競う方式としました。

玉野・島野祐一先生の始球式の後、ホイッスルと共に競技開始。各参加者の方には申告アベレージをもとにしたハンデが+120ピン～-50ピンある為か、実力伯仲のゲームとなりました。優勝（の賞品！？）を目指してみなさん気合を込めての投球が続く、今までに無いハイスコアを出す方、とても取れないと思われるスプリットをクリアする方など、大きな歓声も上がる中3ゲームを投げ終えました。結果は以下の通りですが、優勝チームと準優勝チームの差はわずか7ピン。24人が3ゲームずつ、計72ゲームを競った結果がこの僅差。改めて一投1ピンの大切さを学び、チーム戦の楽しさを味わった大会となりました。

参加いただいたみなさんお疲れ様でした。来年はレクリエーション大会を開催して30周年の節目に当たります。もっともっとたくさんの方に参加していただいて、盛大に行いたいと考えています。ぜひともより多くの先生方のご参加をお待ちしております。

優 勝 大島 則行

藤井 弘美（島野歯科）

恵谷 潤三

1703点

準優勝 妹尾 明彦

妹尾 亮佑（ご家族）

妹尾 彩花（同）

1696点

第三位 角南 考昭

熊代 直樹

公文 紀子（白石歯科）

1647点

ハイゲーム（1ゲームスクラッチ）

吉久 淳一 257点

（白石尊之）



岡山支部

第196回学術臨床放談会のご案内

日 時：平成22年2月6日(土) 午後7時～9時30分

場 所：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「技術の裏づけのある ホスピタリティクリニック」

～Krに選ばれる 誇りある医院を目指そう～

講 師：東京都・医療法人社団健幸会 安藤歯科クリニック院長 安藤 正遵 先生

講演抄録

我々歯科医はあくまで技術者であり、社会への貢献は高い技術を持って施術を行うのが正しい姿といえます。しかしながら今までの歯科界は「歯科はサービス業」としての認識があまりにも希薄で、その面では患者さんの期待に応えることができませんでした。近年喜ばしいことに、医療サービスという概念がようやく浸透してまいりましたが、これは一步間違えれば、増患のみが目的の「技術なきパフォーマンス」でいいという間違った認識につながることも多いようです。

我々はなんのために歯科医であり続けるのでしょうか？言うまでもなく、人に喜んでもらうためです。故に、我々がホスピタリティを勉強するのは、あくまで「患者さんに心地よい空間を提供するため」でなくてはなりません。そして、スタッフに気持ちよく働いてもらい、一致団結して院長の理想を追求する。そんな医院を創るためです。その結果、我々院長も医院に行くのが楽しくなり、経営も改善したならば、こんなにいいことはないのではないのでしょうか。

今回の講演では、自分なりに取り組んできた医院改革の歴史と、それを支える技術のエッセンスを、皆さんにお話ししたいと思います。

今回の臨床放談会は研修企画委員会と医療管理委員会が合同で企画し、チームワークに基づいた医院の総合力アップを目指した内容になっています。

万障お繰り合わせの上、ご参加お願い致します。スタッフの参加も歓迎致します。

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日 ○印 開館予定 ×印 閉館予定

	10日(日)	11日(月・祝)	17日(日)	24日(日)	31日(日)
1月	×	×	×	×	×
2月	7日(日)	11日(木・祝)	14日(日)	21日(日)	28日(日)
	×	○	×	○	×
		10:00～13:00		12:30～17:00	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

玉島支部

「第3回たましま歯と口の健康フェア」開催



平成21年11月8日(日)、玉島歯科医師会館にて、県歯のブランチプロジェクトの一環として「第3回たましま歯と口の健康フェア」を開催いたしました。

当日は、天候もよく隣接する玉島支所にて玉島物産展も開催されており、高齢者の方から家族連れの方まで多くの方が来場されました。

会場では、「歯科検診」「お口の何でも相談」「岡山大学歯学部口腔外科教室の先生による口腔癌検診」などが行われました。会場には、支部内の幼稚園児の描いた可愛い歯の絵が展示され、楽しい雰囲気になりました。

昨年までは検診係は白衣、その他の者はスーツ姿で、少し堅苦しい出で立ちでしたが、第3回ともなると会員全員がそろいのスタジャンでビシッと決め、会場前にはのぼりが立ち、呼び込み係のピカチュー、エルモ、チョッパーの3びき（人）が物産展会場を練り歩きました。

毎年大人気の口腔癌検診には長蛇の列、歯科検診の先生も息つく暇がないほど人が来場され、おみやげに用意した景品は瞬間になくなりました。午前中のみという短い時間にもかかわらず、昨年を上回る来場者（327名）があり、盛況のうちに終了しました。

こうしたイベントを開催することでより多くの方に“お口の健康”に関心を持っていただけたと思います。これからもより地域に密着した情報を継続して発信し、地域の口腔衛生向上に貢献していきたいと思います。

（モニター 佐藤嘉晃）



赤磐支部

支部旅行記

このたび赤磐支部では12名の先生方が参加され、10月24日(土)、25日(日)の1泊2日で紀伊半島勝浦方面に支部旅行へ行ってきました。昼頃、紀伊勝浦に到着すると、那智ねぼけ堂で昼食を頂きました。漁港で水揚げされたばかりの魚は新鮮でとても美味しかったです。それからバスに乗り世界遺産にも登録された杉木並木に覆われている熊野古道を散策し、熊野那智大社へ参拝しました。道中かなり険しい道もありましたが、全員の先生方が見事歩ききりました。その後、青岸渡寺、日本三名瀑の那智の滝に行きマイナスイオンを大量に浴び、癒されてきました。宿泊は勝浦のホテル浦島にてそれぞれの先生方が温泉を堪能されました。こちらのホテルで有名な忘帰洞という温泉は、天然の洞窟の中にあり、目の前には海が広がります。岩にぶつかり波しぶきを上げる海、寄せては返す波音を聞いていると、いつまでもそこにいたくなる気持ちになりました。夕食は同ホテルにて海の幸、山の幸に舌鼓を打ちました。お酒も入り、カラオケで盛り上がりそれぞれの先生方の懇親も深まり眠りにつきました。

翌日は、熊野速玉大社・巨大榎の木見学をしました。国の天然記念物である榎の木は樹齢800年といわれ、かなり神秘的でした。その後熊野本宮大社に参拝し、昼食・入浴を湯の峰温泉のある「伊せや」で取りました。その後、それぞれにお土産を買い無事に帰路につきました。



今回の支部旅行は、世界遺産・日本三名瀑等、昔の人々が感じたであろう自然への尊敬の念をそのまま感じとることができ、あらためて大自然のすごさを満喫できました。この自然の生命力をうけ、これからの支部の原動力になって行くだろーと感じています。

(モニター 高宮 努)

玉野支部

玉野支部親睦旅行報告



玉野支部恒例の親睦旅行は、17名の参加で10月10日(土)～12日(月)2泊3日の日程で北陸能登半島へ行ってまいりました。週初めの台風の影響で、お天気が心配されましたが、メンバーの日頃の行いの良さか？快晴に恵まれました。

初日は宇野駅午前10時集合でマリナライナー・のぞみ・サンダーバードを乗り継ぎ、和倉温泉駅まで車中6時間という長旅も、スタートの宇野駅より飲み物を十分に補充して豪華弁当も食し、車窓から見る景色(大阪の町並み・琵琶湖・能登の紅葉)を何よりのおつまみとして話しが弾み、時間を感じられないものでした。創業100年を超える老舗旅館の加賀屋(雪月花)に到着、若女将の出迎えて部屋へ、旅の汗を流すため空中露天風呂へ(風呂から見る七尾湾の眺望は素晴らしかった)浴衣に着替えて本日のメインであります宴会になりました。岡本支部長の挨拶で開会された宴会は、日本三大珍味の千口子(なまこの卵巣を干したもの)・能登の旬の料理(鮪・雲丹・海老・のどくろ・和牛陶板焼・他)に舌鼓を打ち、お酒が程よくすすみ楽しい懇親の時間となりました。

2日目は観光組とゴルフ組みに分かれての行程でした。観光組は、輪島朝市・キリコ会館・厳門・気多大社・千里浜なぎさドライブ・兼六園を観光して本日の宿、金沢茶屋へ。ゴルフ組はプロのトーナメントが開催された「朱鷺の台カントリークラブ」でラウンドいたしました。優勝は玉野支部のアスリート近藤信太郎先生、準優勝は東郷覚先生でした。おめでとうございます。お二人で夜、祝勝会をされたそうです。

最終日は、金沢21世紀美術館で横尾忠則展他の近代アート作品を鑑賞して、お昼に金沢駅からの帰路となりました。旅行中体調を崩される先生もなく、盛り沢山の旅で親睦を深める事ができました。参加された先生方ありがとうございました。幹事をしていただいた三宅康正先生ありがとうございました。

(浅野 透)

岡山県立岡山南養護学校における臨地実習報告

本学院50期生（3年）は、11月19日(木)岡山県立岡山南養護学校において臨地実習を行いました。本実習の目的は、養護学校の学習活動に参加して生徒の日常生活行動を理解し、対象者に応じたコミュニケーションの取り方や発育段階および障害のレベルに応じた支援を学び、口腔保健管理を実施する基礎的能力を養うことです。

実習に先立ち11月5日に特別講義があり、岡山南養護学校の生徒の特質や、障害者に対する基本的対応や障害別の接し方を具体的に教えていただきました。

実習は、午前と午後に分けて行われました。午前9時20分から開講式が行われ、大石校長より学校紹介とこの臨地実習に対する学生への期待のお話がありました。その後、学生は教室での授業参観や農園芸実習・リサイクル実習・製菓実習にそれぞれ分かれて参加しました。今年は新型インフルエンザによる小学部閉鎖のため、配属クラスが小学部は高等部に変更になり、中等部・高等部の実習になりましたが、学習活動に参加することにより、障害者に応じたコミュニケーションや支援について学びました。

午後は、中学部1年～3年の9クラスで、学生が4～5名のグループに分かれ、手作りの紙芝居等の教材やリーフレットを使い、歯磨きすることの大切さや方法を伝えたのち担任の先生方の協力のもと歯垢染色剤を使用し、マンツーマンで生徒に適したブラッシング指導を行いました。養護学校の生徒たちは長時間にもかかわらず、最後まで頑張ってくれました。

反省会では、感想や質疑・応答が行われ、最後に佐藤副校長よりご挨拶をいただき、無事終了しました。

(学年担任講師 後藤剛緒)



「ラグビー」

岡山支部 西原 直広

ラグビーと聞いて身近に感じる方は少ないでしょう。しかしラグビーに少しでも関わったことのある方は良くも悪くもそのインパクトは『大』なのではないでしょうか？3Kスポーツ（キツイ、汚い、厳しい、危険、臭い、おっと3つを越えてしまった…）ラグビーに興味のない方も少しお付き合いいただければ幸いです。

2016年オリンピック招致合戦の結果リオデジャネイロが勝利したことは記憶に新しいところでしょう。その大会からラグビー（7人制）とゴルフが新種目として加わったのもつい最近のこと。テレビでよく見かけるのは15人制ですがスポーツ自体の過酷さと試合数の問題から7人制が採用されました。7人制になったことでスピードが生きてきますので体格で劣る日本も勝利できる可能性がグンと上がりました。

ところで新種目とは言うものの実はこの2種目は復活種目でラグビーは1924年以来92年ぶり、ゴルフは1904年以来112年ぶりに行われます。ラグビーは1900年に初登場後、1908年・1920年・1924年と開催されました。各大会の金メダルは1900年フランス、1920年オーストラレーシア、1920年・1924年アメリカでした。オーストラレーシア（またはオーストララシア）という国は聞き慣れないですが当時はあったそうで現在の世界の2トップ、オーストラリアとニュージーランドの混成チームでした。現在なら金メダル確定でしょう。

また2019年には日本がラグビーのワールドカップ開催国となることも決定しており、今後10年間は日本ラグビー界がかつてない盛り上がりを見せることは間違いありません。ラグビーファンならずとも男子たちの熱い戦いに注目です！

最後に僕の学生時代の話少々。僕の学生時代はラグビーと共にありました。歯学生にも関わらず練習は週6、オールデンタル（全日本歯科学学生総合体育大会）前には朝夕の2部練といった体育科のような日常で、もちろん夜の練習（お酒）も相当のものでした。幸運なことに最終学年時にはオールデンタルで優勝という忘れられない経験もできました。当時は



あまりのきつさに辞めようと思ったこともしばしばでしたが、雨中の試合、九州大学(本学)戦に勝利後先輩と！今の自分があるのはラグビーと出会えたからだと確信しています。辞めずに続けられたことが今となっては大きな自信となっています。ラグビーに限ったことではありませんが先輩や後輩との関わり方、体力・忍耐力を培うこと、人格形成、など様々な面で自分は磨かれ、社会人としての在り方をしっかりと教わりました。あの練習よりきついことはない！を合言葉に日々仕事にも取り組んでいます。もうすぐ開業丸2年。今後待ち受ける幾多の困難もラグビーで鍛えられた精神で乗り切るつもりです。

次回は高宮 努 先生（赤磐支部）をご紹介します。



訃

報



故 山口 貢 先生

享年88才（平成21年11月10日ご逝去）

岡山市北区奉還町1丁目12-10

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます

会 員 異 動

11月末日現在 正会員数1,049名

◎新入会

門野 昌平 準会員 P64 倉敷支部

（診）門野歯科医院

〒712-8001 倉敷市連島町西之浦583-2

TEL・FAX (086) 446-0071

中嶋 浩貴 準会員 P64 和気支部

（診）中嶋歯科医院

〒705-0132 備前市三石303

TEL (0869) 62-1000

FAX (0869) 62-1275

◎訂正

高原 克彦 正会員 P15 岡山支部

（旧）医療法人メディカルファミリー

高原歯科医院

（新）高原歯科

竹井 一雄 正会員 P15 岡山支部

（自）FAX (086) 225-8757

田中 聖了 正会員 P15 岡山支部

自宅電話 削除

永禮 五明 正会員 P27 津山支部

（自）TEL・FAX (0868) 27-3198

高務 朋将 正会員 P32 倉敷支部

（旧）吉岡2-537-21→（新）吉岡537-21

盛野康信 正会員 P43 都窪支部

（診）FAX (086) 282-4122

中條新次郎 正会員 P46 瀬戸内支部

（自）TEL (0869) 26-8191

横山 修尚 正会員 P50 和気支部

（自）TEL (086) 272-1171

森谷 洋介 正会員 P54 笠岡支部

（自）TEL (0865) 63-4794

大國 伸 正会員 P63 真庭支部

（旧）大國歯科医院 →（新）大國歯科医院

都窪歯科医師会 P41

（新）TEL・FAX (086) 250-1100

IP 050-3353-0306

併和 隆文 正会員 P52 吉備支部

（旧）足守1664-2→（新）足守1664

◎死亡

山口 貢 正会員 P22 岡山支部

（P＝会員名簿のページ）

1月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保、国保10月診療の窓口分を含む総診療費の
 $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割、均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料（平成20年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金（2月分）
 (2) 福祉共済負担金（2月分）

11月 会の動き

1日	文化事業部会 「釣り」		第59回全国学校歯科医協議会・懇親会
2日	編集委員会 スタッフレベルアップ研修会講師打合せ会 医療審議会	11日	編集委員会 医療管理部会 岡山県済生会創立70周年・ライフケアセンター創立10周年記念式典 日学歯 常務理事会 国保組合 平成21年度第3回理事会
3日	スタッフレベルアップ研修会 つくばお口の健康8020フェスタ及びAED救急蘇生講習会	12日	理事会 青少年健全育成講演会 岡山大学歯学部飯田教授新任ご挨拶 中国・四国厚生局へ出向
4日	第2回未就業歯科衛生士人材バンク設立検討協議会 文化事業部会打合せ	13日	公衆衛生部正・副委員長会
5日	FMくらしき 生放送	14日	平成21年度四国・九州・中国地区歯科医師会役員連絡協議会（島根） 第8回警察歯科医会全国大会（新潟） 社保研修会
6日	岡山県学校保健会第3回理事会並びに表彰審査会	15日	中国・四国地区会長・専務理事合同会議（島根） 文化事業部会 「ゴルフ」
7日	二斗会（大歯20回卒）平成21年度同期会総会 日本歯科医療管理学会中国支部役員会（島根） 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会	16日	日学歯 公益法人制度検討委員会
8日	日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会（島根） 対外広報 テレビせとうち「知りたい聞きたい もも丸くん！後編」放映 岡大救急医学部講習会	17日	編集委員会 連盟三役・本会三役との協議会
9日	本会学院 1000人のラブコール編集委員会	18日	第8回岡山医療訴訟連絡会議 日学歯 理事会
10日	第59回全国学校歯科保健研究大会（～11日 広島）		

- | | |
|---|---|
| 18日 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会(日歯) | 社保支部講習会(御津・瀬戸内・井原・真庭) |
| 19日 理事会
編集委員会
県長寿社会対策課と面会 | 岡山県国民健康保険団体連合会理事会
渉外部委員会 |
| 20日 日学歯 兵庫県学校歯科保健大会
本会学院 臨時教務会議
国保組合 平成21年度保健事業小委員会 | 26日 理事会
常務理事会
社保支部講習会(岡山・赤磐・浅口・高梁)
職業紹介責任者講習会 |
| 21日 第30回全国歯科保健大会(高知)
「2009年11月支部社保講習会」小委員会
「警察歯科医会ブロック別研修会」資料作成・打合会 | 27日 社保支部講習会(都窪) |
| 22日 文化事業部会 「ボウリング」
日本プライマリ・ケア学会岡山県支部第2回ワークショップ | 28日 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会講師懇親会
日学歯 北海道学校歯科保健研修会
「警察歯科医会ブロック別研修会」資料作成・打合会 |
| 24日 支払基金幹事会
中国地方社会保険医療協議会岡山県部会
第2回学校保健推進協議会
本会学院 教育懇談会 | 29日 岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会
日学歯 学校歯科医基礎研修会(北海道)
岡山市四師会懇親会 |
| 25日 都道府県歯科医師会事務長連絡会(日歯) | 30日 岡山県老人クラブ連合会「健康づくり・介護予防リーダー養成講習会」
社保支部講習会(倉敷・児島) |

1月・2月 本会の予定

- | | |
|--|---|
| 1月6日 編集委員会 | 26日 中国地方社会保険医療協議会岡山県部会 |
| 7日 津山歯科医師会新年互礼会 | 27日 医療管理部正・副委員長会
警察歯科医会ブロック別研修会(東部 岡山) |
| 9日 岡山県歯科衛生士会新年会 | 28日 理事会 |
| 14日 理事会
編集委員会 | 30日 新見支部新年互礼会 |
| 16日 社保 審査・検討小委員会
社保 新入会員社保研修会
赤磐支部新年会
玉野歯科医師会新年会
玉島支部新年会 | 2月1日 編集委員会 |
| 19日 編集委員会 | 4日 理事会 |
| 21日 理事会
編集委員会 | 5日 日歯青色申告評議委員会 |
| 23日 平成21年度中国・四国地区会長・日歯
代議員会合同会議
真庭支部支部会(新年会) | 10日 編集委員会 |
| 25日 支払基金幹事会 | 16日 編集委員会 |
| | 18日 理事会
編集委員会 |
| | 24日 医療管理部正・副委員長会 |
| | 25日 理事会 |
| | 27日 医療安全研修会打合せ会 |
| | 28日 平成21年度第2回医療安全研修会 |

1 月 ・ 2 月 支部の予定

1月7日 津山支部定例会，新年互礼会
 8日 岡山支部第18回理事会
 児島支部理事会
 10日 岡山技工専門学院第五次入学試験
 12日 新見支部理事会
 16日 玉島支部新年会
 赤磐支部新年会
 21日 小田支部勉強会
 勝・英支部定例会
 22日 岡山支部第2回班長会，第19回理事会
 23日 御津支部新年会
 真庭支部例会（新年会）
 27日 津山支部理事会
 28日 岡山支部新入会員説明会
 29日 倉敷支部定例理事会

30日 瀬戸内支部新年会
 新見支部新年互礼会
 31日 倉敷支部第10回介護保険セミナー
 2月2日 岡山支部第3回評議員会
 4日 津山支部定例会
 6日 岡山支部第196回学術臨床放談会
 7日 瀬戸内支部ランチ（長船ゆめトピア）
 9日 新見支部理事会
 12日 岡山支部第20回理事会
 13日 玉島支部訪問健診ケアフォーラム
 18日 小田支部勉強会
 22日 津山支部理事会
 26日 岡山支部第21回理事会
 倉敷支部定例理事会

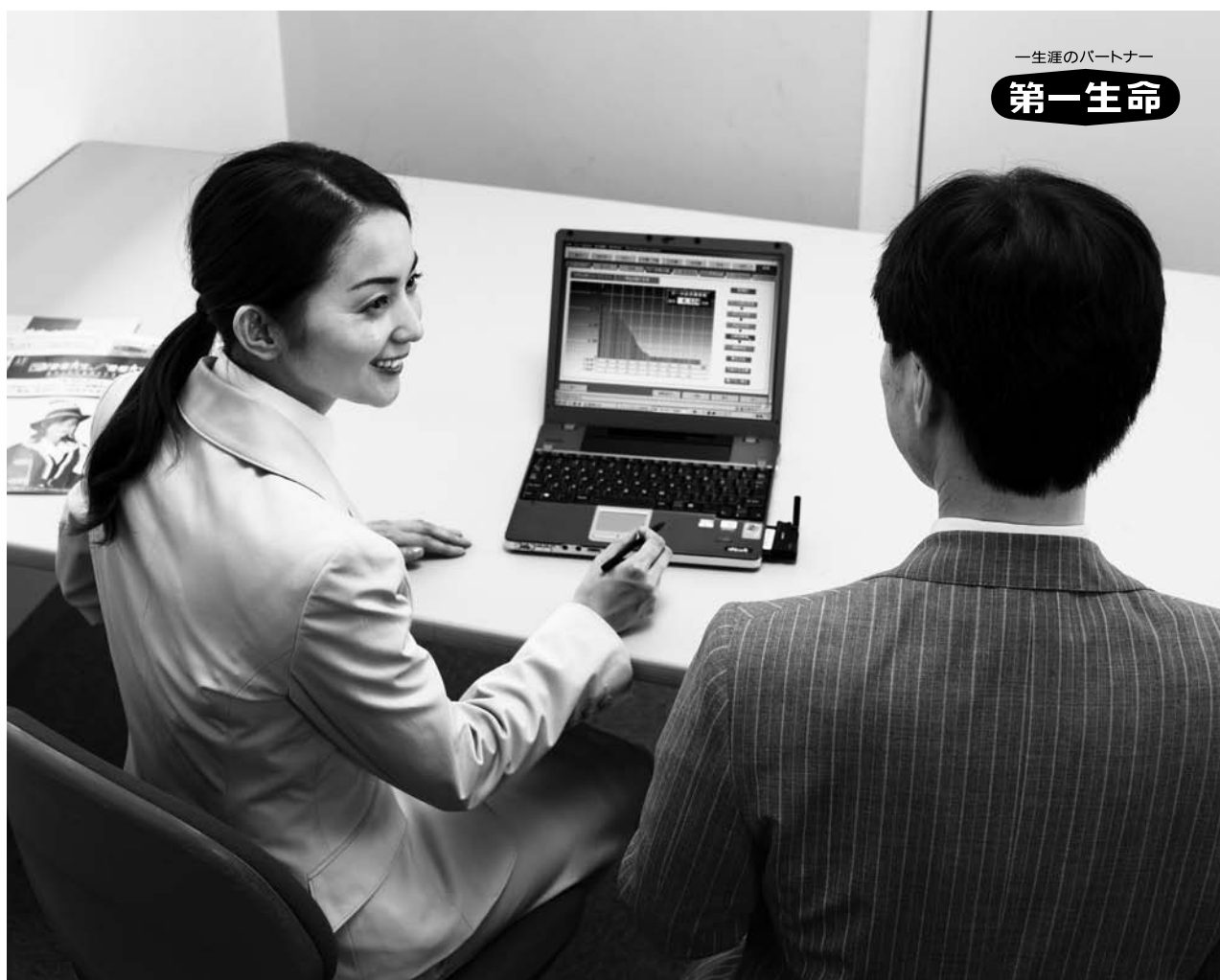
* こちら編集室 *

黒住 「食のマイスター」

和義 食の安全神話の崩壊と近年の健康志向ブームも相まって食にまつわる民間資格がクローズアップされている。2001年に発足したベジタブル&フルーツマイスター（通称：野菜ソムリエ）もその一つで女性タレントが習得し各方面で活躍する姿を見た諸兄も少なくはないだろう。終戦後の食糧難が克服され豊かさを手に入れた日本は急速な食生活の洋風化に押され飽食の時代を経験し，食生活の変化は生活習慣病を増加させ社会問題にまで発展してきた。

現在の多様化した社会で生活する人々にとって，食べることは元気の源泉であり，おいしく食べて健康を維持し，楽しく食べて幸福感を得ることをもっと積極的に意識することが必要だといわれている。野菜ソムリエの企業理念の一つに「国民の健康の維持増進に寄与しているというプライドを持って働ける環境を創造する」とある。健康の入り口を預かる歯科界は率先して生活者視点で食や生活に対する提案者となり，傷病者だけでなく多くの人たちが利用することのできる場を作ることで，医療と生活者の距離をもっと身近にしていけるのではないだろうか。

がんばれ ベジタブル&フルーツマイスター， がんばれ 歯科医療界！



あなたと、あなたの愛する人を、
人生の様々な不安から守る。
第一生命は、一生涯をカバーする
良質な商品とサービスをご用意し、
お客さまに合わせて
最適なコンサルティングをご提供しています。

生涯設計

それぞれの生き方に、
いつもベストな備え方。

第一生命保険相互会社
〒100-8411 東京都千代田区有楽町1-13-1
TEL03-3216-1211(代)
<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

患者さまの満足度100%を目指して!!

次世代の

統合デンタルシステム

Hi-Dental-Spirit

ハイデンタルスピリット®

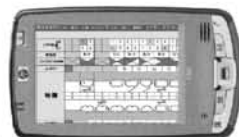
新登場!

レセプト
電子請求に対応!

セキュリティ
HiRDB



カルテの真正性



● 視診検査・歯周検査
無線入力端末 (PDA)

視診検査



歯周検査



カルテ作成



治療説明
「i-Spirit」



先生の便利をひとつに集約した、
画期的なシステムです!

指導箋文書



画像管理



予約管理



<地域密着 即行く、即やる>



<サポートは私たちに
おまかせください>

◎ 日立特約店 お客様の満足が私たちの喜びです。



東和ノイシステム株式会社

本社 〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33 FAX 086-243-6838

TEL 086-243-3003(代)

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

平成22年1月1日発行（毎月1日発行）
昭和42年4月3日 第二種郵便物認可

岡歯会報

1月号

通巻第七五六号

定価一〇〇円

編集人

中村

慶男

発行人

酒井

昭則

発行所

岡山市北区石関町一―五
岡山県歯科医師会（購読料は年会
費に含まれる）

